

## COVID-19 感染防止のための大会運営方針（案）

佐倉市少年野球リーグ

2021年1月24日

1. 次の症状のある方は、自主的に参加を見合わせる。
  - ①当日は検温を行い、37.5度以上の発熱や自覚症状のある場合
  - ②過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬などをした場合
  - ③同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ④感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある場合
2. 試合観戦は、保護者のみとすること。
3. ベンチ入りは、代表者、監督、コーチ2名以内、登録選手20名以内とし、スコアラー1名、介護者各2名とすること。介護者1名は、ベンチ内の選手にソーシャルディスタンスを指導すること。
4. マスクを持参すること。  
グラウンド内では、選手、指導者、審判員および大会応援者は、マスクを着用すること。
5. 選手や指導者および大会役員などとの距離（できるだけ1m以上）を確保すること。  
ベンチ内は、マーク（約1m間隔）のある場所で応援・観戦すること。
6. 審判員は、感染予防のため給水用の飲料を各自持参すること。
7. 試合開始・終了のあいさつは、バッターボックス前に集まり球審の号令で「無言」で挨拶を行うこと。
8. プレー中の選手は、マスクを外すことを認めるが、ベンチ内では着用すること。
9. 選手間および指導者とのハイタッチはしないこと。
10. 試合中に大きな声で会話、応援などをしないこと。
11. グラウンドに、ツバやタンを吐くことは極力行わないこと。
12. 試合終了後には、手洗いを行うよう指導すること。  
アルコール消毒液は、各チームで準備すること。
13. 試合前後のミーティングは、三つの密を避けること。
14. 万が一、クラスターが発生したときの対応のため、当日の出場選手、指導者および応援の保護者を把握してメモ（チーム名、実施日、氏名、体温）を作成し、当日のグラウンド責任者の確認サインを受けて、チーム内で1ヶ月保管すること。  
なお、リーグ役員、試合担当審判員は、事前に体温測定を行い、その結果を「役員健康管理チェックリスト」に記入すること。
15. チーム内に感染者が発生したときは、事務局まで早急に連絡すること。
16. 試合スケジュール調整での試合放棄がないように配慮していきますので、各地区大会のスケジュール、大会組合せなどの情報提供すること。
17. COCOA-新型コロナウイルス接触確認アプリをスマートフォンにインストールして、感染拡大防止に努めること。
18. 当リーグでは、「非接触型体温計」1台を本部席に常備しています。

以上